昭和43年10月1日第3種郵便物認可　通巻876号（毎月1日発行）令和8年11月1日

中小企業静岡

2026 11
No.876

特　集　組合の魅力をもっと身近に！SNSで始める情報発信

Business Report　設立50周年の節目に『出世畳』をお披露目！設立50周年記念式典
浜松畳商工業協同組合　ほか



歴史・由来・関連行事

「金山寺味噌」は、穀物を発酵させて作られる「なめ味噌」の一種で、冬瓜やなす、しその実、生姜などの野菜が入った発酵食品です。もともとは寺で夏野菜を保存するために作られたとされ、鎌倉時代に僧侶・心地覚心が伝えた説や、空海が唐から持ち帰ったとする説があります。調味料としてではなく、そのまま食べる副菜として定着し、ご飯や豆腐にのせるなど、酒の肴として親しまれています。かつては各家庭で作られていましたが、現在はスーパーなどで購入でき、地域の味として受け継がれています。

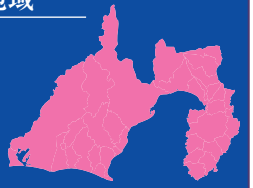
【出典：農林水産省ホームページ「うちの郷土料理」を参考に作成】

主な使用食材

納豆こうじ
(米こうじ・豆こうじ)、
冬瓜、なす、ごぼう、
にんじん、新生姜、
しその実、黄ざらめ

主な伝承地域

県内各地



静岡県中小企業団体中央会

令和８年熊本地震義援金



©2010熊本県くまモン#熊本支援

ご支援いただき ありがとうございました！

　このたびの「令和８年熊本地震」により被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げます。

　また、本会会員組合の皆さまをはじめ、関係機関の皆さまからお寄せいただいた義援金を、全国中小企業団体中央会を通じて熊本県へお届けしました。多くの方々からのあたたかいご支援とご協力に対し、深く感謝の意を表します。

　今後も、被災地の一日も早い復興に向けて、引き続き支援の輪を広げてまいります。

義援金総額

４，３４０，０００円

©2010熊本県くまモン#熊本支援





中小企業静岡

2026
NOVEMBER
No.876

●インターネットでもご覧いただけます

中央会静岡　検索

トップページ中央右の
「今月の中小企業静岡」をクリック！

https://www.siz-sba.biz/library_index.htm

INDEX

特集 …… 2
組合の魅力をもっと身近に！
SNSで始める情報発信

Topics …… 7、12
静岡県中小企業団体中央会公式SNS ほか

Business Report …… 8



設立50周年の節目に
『出世畳』をお披露目！
設立50周年記念式典 ほか

景況ウォッチ …… 10
9月の情報連絡員月次景況調査より

Network …… 14
県立工科短期大学校
従業員の方を対象とした講習の受講生募集 ほか

読者プラザ …… 16



富士山麓シェア暮らし
協同組合
代表理事　藤森 昂亮

Pick Up …… 裏表紙
ポリテクセンター静岡からのお知らせ



表紙絵／のむらうこ

特集

組合の魅力をもっと身近に！ SNSで始める情報発信

スマートフォンの普及などを背景に、SNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）は、日常生活に身近な情報収集・発信の手段となりました。企業や団体にとっても、商品やサービス、日々の活動などを広く発信し、新たな顧客との接点を生み出す有効な手段として、SNSの活用が広がっています。

中小企業庁の「2025年版小規模企業白書」によると、小規模事業者の約４割が事業活動にSNSを活用しています。また、SNSを活用している事業者は、活用していない事業者に比べ、新規顧客数を「増加」と見込む割合が高く、同白書でも、新規顧客獲得におけるSNSの有効性が示唆されています。

組合においても、イベントの開催情報や商品・サービス、組合員の技術、地域の魅力、日々の活動など、発信できる情報は多岐にわたります。一方で、「どのSNSを使えばよいのか分からない」「何を発信すればよいのか迷う・決められない・分からない」「始めてみたいけれど難しそう」と感じている方も少なくないのではないでしょうか。

そこで本特集では、SNSの中でも特にユーザーが多いInstagram、Facebook、X（旧Twitter）、YouTube、TikTokの５種類を取り上げます。各SNSの特徴や活用方法を比較・解説するとともに、SNSでの情報発信に積極的に取組む県内組合の事例を紹介します。

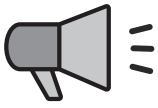
１．組合・企業におけるSNS活用

「SNS」と聞くと、個人が日常の出来事を投稿したり、写真や動画を楽しんだりすることを思い浮かべる方も多いかもしれません。

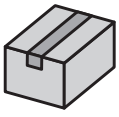
しかし、SNSは組合や企業にとっても強力な広報ツールとなっています。商品やサービスの紹介はもちろん、組合の活動やイベント、日々の業務風景など、多様な情報をタイムリーに発信することで、組合や組合員の魅力を知ってもらうきっかけを作ることができます。

組合のこんな情報を発信できます


組合の活動


お知らせ


イベント


商品・製品


組合員・職員


仕事・技術の紹介

ポイント

SNSは、特別なことを始めるためのものではありません。まずは、普段の組合活動から「伝えたいこと」を探してみましょう！

コラム

SNSとは？

SNSは、「ソーシャル・ネットワーキング・サービス」の略です。

中小企業庁の「2025年版小規模企業白書」では、SNSを「インターネット上でユーザー同士がつながり、情報を共有するためのプラットフォーム」と説明しています。

SNSでは、単に情報を発信するだけではなく、「いいね」やコメント、シェアなどを通じて、情報の受け手との交流につなげることもできます。



２．どのＳＮＳで発信する？

SNSには、それぞれ特徴があり、得意とする情報発信の形式も異なります。「どのSNSを使うか」を先に決めるのではなく、まずは「何を伝えたいか」「誰に届けたいか」を整理することが、SNS選びの第一歩です。

例えば、商品や職人の技術を写真で魅力的に見せたい場合は「Instagram」、組合の活動やイベントの様子を文章と写真で伝えたい場合は「Facebook」など、それぞれの特性に合った使い分けができます。但し、ここで気をつけるべき点として、すべてのSNSを活用する必要はないということです。発信したい情報をより効果的に届けることができるSNSを選び、まずはそこから始めてみることが大切です。

やりたいことから選ぶ！SNS早見表

写真で魅力を伝えたい（商品・職人・風景など）	➡ Instagram
組合の活動・イベントを伝えたい（文章＋写真）	➡ Facebook
速報・短い情報を発信したい（お知らせ・イベント情報など）	➡ X（旧Twitter）
動画で詳しく伝えたい（インタビュー・作業風景など）	➡ YouTube
短い動画で興味を持ってもらいたい（若い世代へのアプローチ）	➡ TikTok

３．県内組合におけるSNS活用事例

SNSを活用している県内組合の投稿を見てみると、組合活動や商品・サービスなどを、組合ならではの情報が発信されています。ここでは、Instagram、Facebook、X・TikTokを活用する３つの事例をご紹介します。

CASE 1 駿河竹千筋細工協同組合

写真で伝える「職人の技」と作品の魅力！

「駿河竹千筋細工協同組合」では、Instagramを活用し、作品や展示会の出展風景、職人の技などを発信しています。

国の伝統的工芸品や地域団体商標に指定されている駿河竹千筋細工は、職人による繊細な手仕事が大きな魅力です。Instagramでは、写真や動画を通じてその美しさやものづくりの様子を視覚的に伝えることができます。通常の投稿に加え、短い動画で魅力を伝える「リール」や、日々の出来事を気軽に紹介できる「ストーリーズ」も活用し、伝統工芸の魅力を幅広く発信しています。





こんなところに注目！

- ☑作品を「見て」知ってもらう
- ☑技術や制作の裏側を伝える
- ☑文章だけでは伝わりにくい魅力を写真で紹介

@SURUGA_TAKE_SENSUJIZAIKU
▲公式 Instagram

▲公式 Facebook

CASE 2 西伊豆産地直売企業組合

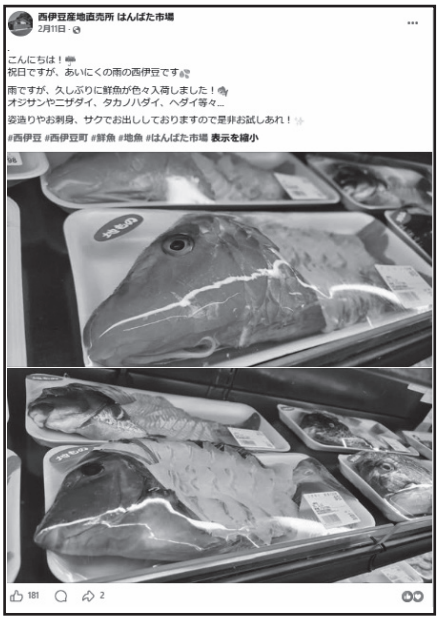
はんばた市場の「今」を発信！

「西伊豆産地直売企業組合」が運営する「はんばた市場」では、FacebookやInstagram等を活用し、直売所からの最新情報を発信しています。

西伊豆町の豊かな農産物や海産物を扱う「はんばた市場」では、その日の入荷状況や旬の食材など、日々変わる情報をタイムリーに届けることが大切です。

Facebookでは、店頭の様子やおすすめ商品を投稿することで、直売所の「今」を伝える身近な情報発信ツールとして活用しています。

Instagramでも、写真を通じて食材や商品の魅力を伝えるなど、店頭の「今」を届けています。



こんなところに注目！

- ☑「おすすめ」をリアルタイムに発信
- ☑商品を写真で紹介し、食材の魅力を伝える
- ☑イベントやお知らせなど店頭の「今」を届ける
- ☑Facebook・Instagram・X(旧Twitter)など複数のSNSを駆使している。

▲公式 Facebook

@HANBATAICHIBA
▲公式 Instagram

▲公式 X(旧 Twitter)

CASE 3 うなぎいも協同組合

「うなも」が発信！親しみやすさで魅力を届ける！

「うなぎいも協同組合」では、公式キャラクター「うなも」を軸に、TikTokやInstagram、X（旧Twitter）、Facebookなど複数のSNSを展開し、さまざまな情報を発信しています。

浜松名産の「うなぎ」の残渣肥料で育てた「うなぎいも」。その魅力を伝える存在として活躍しているのが、公式キャラクターの「うなも」です。頭がサツマイモ、体がウナギというユニークな姿と、親しみやすいキャラクター性を活かし、商品やイベントなどを楽しく紹介しています。

SNSでは、「うなも」ならではの言葉遣いや表情を活かし、各媒体の特性に合わせて投稿しています。

⑴TikTok：
動きや表現力を活かして動画で「うなも」の魅力をアピール。

⑵Instagram：
商品の写真やイベントの様子を中心に視覚的な魅力を伝達。

⑶X（旧Twitter）：
日々のお知らせやイベント出店情報、季節の話題に加え、フォロワーとの交流も実施。

⑷Facebook：
商品・イベント情報を紹介。

また、SNSだけでなく、公式サイトやブログ、YouTubeなども活用。「うなも」を通じた多様な媒体により、「うなぎいも」の認知度向上と販売強化につなげています。







▲公式 Facebook

@UNAMO_IMO
▲公式 Instagram

@unagiimounamo
うなも/UNAMO
▲公式 TikTok

▲公式 X(旧 Twitter)

▲公式サイト

こんなところに注目！

- ☑複数のSNSを組み合わせて発信
- ☑キャラクター「うなも」で親しみやすく
- ☑写真・動画で商品やイベントを紹介
- ☑SNSごとの特徴を活かして情報発信

4．今日から始めるSNS活用の３ステップ



5．SNSを安心して活用するために

（1）ソーシャルメディアポリシーを策定する

SNSを安全かつ継続して活用するためには、投稿内容や運用方法について組織内でルールを決めておくことが大切です。こうした考え方を明文化したものが「ソーシャルメディアポリシー」です。

「どのような内容を発信するのか」「個人情報や著作権をどう扱うのか」といった基本的なルールをあらかじめ定めておきましょう。組合内で共通の認識を持つことで、担当者が変わった場合でも、一貫した方針で情報発信を続けやすくなります。

（2）無理なく続けられる運用体制を整える

SNSは一度情報を発信して終わりではなく、継続的な運用が重要です。そのため、「誰が作成し、誰が内容を確認して投稿するのか」など、組織内での役割分担を明確にしておきましょう。また、コメントや問い合わせが寄せられた場合の対応方法についても、あらかじめ取り決めておくと安心です。

最初から頻繁な投稿を目指すのではなく、組合の行事や事業など、発信できる情報に合わせて無理のない投稿頻度を決めることもポイントです。担当者一人に負担が集中しない仕組みをつくり、継続可能な運用を心掛けましょう。

（3）アカウントを安全に管理する

SNSのアカウントは、組合の情報を発信する大切な窓口です。パスワードを他のサービスと使い回さない、二段階認証を設定するなど、基本的なセキュリティ対策を徹底しましょう。

また、担当者の変更や退職などがあった場合には、アカウントへのアクセス権限を見直すことも重要です。複数人で管理する場合も、それぞれの権限を適切に設定し、安全に運用しましょう。



【告知！】SNS 活用に関する研修会を令和９年２月ごろに予定！

本会では、令和９年２月に「組合事務局システム研修」として、今回取り上げたような SNS の活用に関する研修会を予定しています。詳細が決まり次第、皆様へご案内します。是非ご参加ください！



静岡県中小企業団体中央会 公式SNS

補助金・研修会情報などをいち早くチェック！

中小企業・組合の皆さまに役立つ情報を、SNSでタイムリーに発信中！



こんな情報を発信しています！

中央会からのお知らせ
最新情報をタイムリーに発信

研修会・セミナー情報
開催情報を随時掲載

会員組合の取組み紹介
活動事例やイベントを紹介

補助金・支援施策
お得な支援情報をお届け

オンラインセミナー
制度をわかりやすく解説



▲YouTube動画の一例

Facebook

お知らせ・イベント・
組合の活動をチェック！

フォローして最新情報をチェック！

YouTube

制度や支援策を
動画でわかりやすく！

チャンネル登録して動画をチェック！

最新情報を見逃さないために！
フォロー＆チャンネル登録お待ちしております♬

設立50周年の節目に『出世畳』をお披露目！
設立50周年記念式典

浜松畳商工業協同組合

浜松畳商工業協同組合（池野晃一代表理事）は９月25日、「呉竹荘」（浜松市）にて設立50周年記念式典を開催した。

設立から半世紀の節目を迎えた同組合では、これを記念した新商品として、家康くん置き畳「出世畳」を開発。式典の中で新商品をお披露目し、浜松の畳職人が提案する新たな和空間の形を紹介した。

同商品は、フローリングなどに置くだけで手軽に和の空間をつくれる点が特長で、畳をより身近に楽しんでもらおうと発案。組合オリジナルの「家康くん畳縁」を使用するほか、畳床には静岡県産のお茶を配合したタタミボード、表面には国産畳表を採用するなど、浜松らしい意匠と素材にこだわっている。

製作は同組合に所属する畳職人が担う。１畳と半畳の規格サイズは今後、同組合で販売予定。それ以外のサイズについては各組合員の店舗で受注生産を予定しており、各家庭の空間や要望に応じた提案をしていく。

池野代表理事は、「設立50周年という節目に、新たな商品をお披露目することができた。『出世畳』をきっかけに、より多くの方に畳の良さや職人の技を身近に感じてもらい、これからも畳の魅力を広く発信していきたい」と抱負を語った。



▲出世大名家康くんとともに「出世畳」を紹介



▲ 50 周年の節目を祝し、組合員らが一堂に会した

「自然の味」「自然の恵」が大阪に集結！
認定商品展示会

こだわりの味協同組合



▲大勢の来場者が行き交う展示会



▲冨永代表理事の話に熱心に耳を傾ける参加者

こだわりの味協同組合（代表理事・冨永昌良氏）は「大阪OMMビル」（大阪府）にて、「こだわりの味協同組合 大展示会―試食販売会―」を開催した。大阪での開催は3年ぶりとなる。

会場には、全国各地のメーカー53社の「自然の味」「自然の恵」認定商品約400アイテムの認定商品を展示、食品の試食販売も実施され、来場者は思い思いに商品を手に取った。また、冨永代表理事による講演会も開かれ、参加者は熱心に話に耳を傾けた。

同組合は、食品や日用雑貨などに独自の認定基準を設けている。食品では国産原料の使用、食品添加物の原則カット、製造工程や衛生管理の確認などにこだわり、基準を満たした商品を「自然の味そのまんま」として認定。日用雑貨などは「自然の恵そのまんま」として認定し、全国の販売店などを通じて消費者に届けている。

展示会は、商品の背景にある原材料や製法、作り手の思いを直接伝え、認定商品への理解を深めてもらうことも目的としている。

次回は2027年3月19日（金）・20日（土）、ツインメッセ静岡（静岡市）で認定商品展示会を開催する予定。20日（土）は一般消費者にも公開し、メーカーの担当者から原材料や製法、商品づくりへのこだわりを直接聞ける場となる見込みだ。

冨永代表理事は「展示会を通じて、作り手の思いや商品の魅力を多くの方に直接伝えたい。ぜひ会場に足を運び、こだわりの商品を手に取っていただきたい」と語った。

～命を弔い、地域の食文化をつなぐ～「第50回すっぽん供養祭」

浜松料理協同組合



▲僧侶による読経のもと、すっぽんの霊を供養



▲供養の一環で佐鳴湖にすっぽんが放たれた



▲すっぽんが昇天し、女神になる姿を表した「すっぽん供養塔」

浜松料理協同組合（岩澤秀治代表理事）は、10月７日、佐鳴湖西岸の「すっぽん供養塔」（浜松市）にて、「すっぽん供養祭」を執り行った。

同祭は、食材として扱うすっぽんの命に感謝して御霊を慰めるとともに、料理業界の発展などを祈願する恒例行事で、今回で50回目の節目を迎えた。

当日は、組合員をはじめ、調理師やすっぽん養殖業者などの関係者が参列。供養塔前に設けられた祭壇で僧侶による読経が行われる中、参列者は焼香し、すっぽんへの感謝と供養の意を込めて手を合わせた。

その後、用意されたすっぽんを酒で清めて佐鳴湖へ放流。参加者は、長年にわたり浜松の食文化を支えてきたすっぽんへの感謝を改めて胸に刻むとともに、50回にわたり受け継がれてきた伝統ある供養祭の意義を再確認した。

岩澤代表理事は、「私たち料理人は、尊い命をいただき、その命を料理として次の命へつなぐことを生業としている。すっぽんへの感謝と敬意を忘れず、浜松の食文化と料理人の誇りを次の世代へ受け継いでいきたい」と述べた。

オクシズの秋を満喫してみませんか？「秋のきらく祭り」が11/23(月・祝)に開催されます！

水見色きらく市企業組合

水見色きらく市企業組合（勝山啓子代表理事）は、勤労感謝の日となる11月23日（月・祝）に「秋のきらく祭り」を開催する。会場は、静岡市の山間地域「オクシズ」に位置する水見色（みずみいろ）地区にある組合直営店舗。四季折々の自然に囲まれた地域の魅力を発信するとともに、地元で育まれた食や人とのふれあいを楽しめる恒例行事として、毎年春と秋に開催されている。

当日は、地元で採れた新鮮な農産物の販売をはじめ、地域の食材を活かした「とろろ汁ごはん」など、オクシズならではの味覚が味わえるほか、来場者同士の交流を深める催しも予定されている。

勝山代表理事は、「手づくりの温かさを感じられる催しとなっているので、ご家族やご友人と一緒に、ぜひ秋の水見色へ足を運んでいただきたい」と来場を呼び掛けている。

【開催概要】
日時：11月23日（月）9：30 ～ 13：30
会場：水見色きらく市企業組合 直営店舗
（静岡市葵区水見色808-1）
※最新情報は組合公式Instagramから確認することができます。小雨決行予定



▲水見色の特産品や「かあちゃん」自慢の商品が並ぶ店内



▲春のきらく市では、餅つき大会が開かれた

@MIZUMIIROKIRAKUICHI

景況ウォッチ Watch

組合活性化情報

概　況

○ 2026年９月のDI値は、前月比で「資金繰り」の１指標が改善した一方、その他８指標が悪化した。特に、「売上高」は製造業で大幅に悪化した一方、非製造業では改善し、「雇用人員」も製造業で悪化する一方、非製造業では改善するなど、業種によって異なる動きがみられた。また、全体の「収益状況」は悪化幅が大きく、売上の動きと収益面の厳しさが必ずしも一致していない状況がうかがえる。

○「製造業」では、前月比で「在庫数量」の１指標が改善し、「取引条件」「資金繰り」は横ばいで推移した一方、その他６指標が悪化した。

「生産用機械器具」では主力分野の需要増により売上高が増加傾向にあるほか、「電気機械器具」でもエアコンや冷蔵庫の出荷が好調で、高水準の生産が続く見込みとなっている。一方、「水産食料品」では魚価高騰による原料不足から加工数量の減少が見込まれ、「製材・木製品」では戸建て住宅の不況による低操業が続いている。また、原材料や副資材、エネルギー・物流費などの高騰が利益を圧迫しており、需要が堅調な業種でも収益改善につながりにくい状況にある。

○「非製造業」では、前月比で「売上高」「販売価格」「資金繰り」「雇用人員」「業界の景況」の５指標が改善した一方、「在庫数量」「取引条件」「収益状況」の３指標が悪化した。

「商店街」では地域プレミアム券の効果もあり、７月から９月の売上高が前年を上回る動きがみられた。また、「鮮魚小売」でも客単価の上昇により売上は微増となっている。

一方、「セメント卸売」では官需の長期的な落ち込みや建設現場の人手不足、建設コストの高騰等により販売低迷が続いているほか、「総合工事」でも売上高が上がる一方、仕入費用の上昇や受注金額の低下により収益が悪化している。こうした要因に基づき、売上の持ち直しが収益改善に結びつかない厳しい状況が続いている。

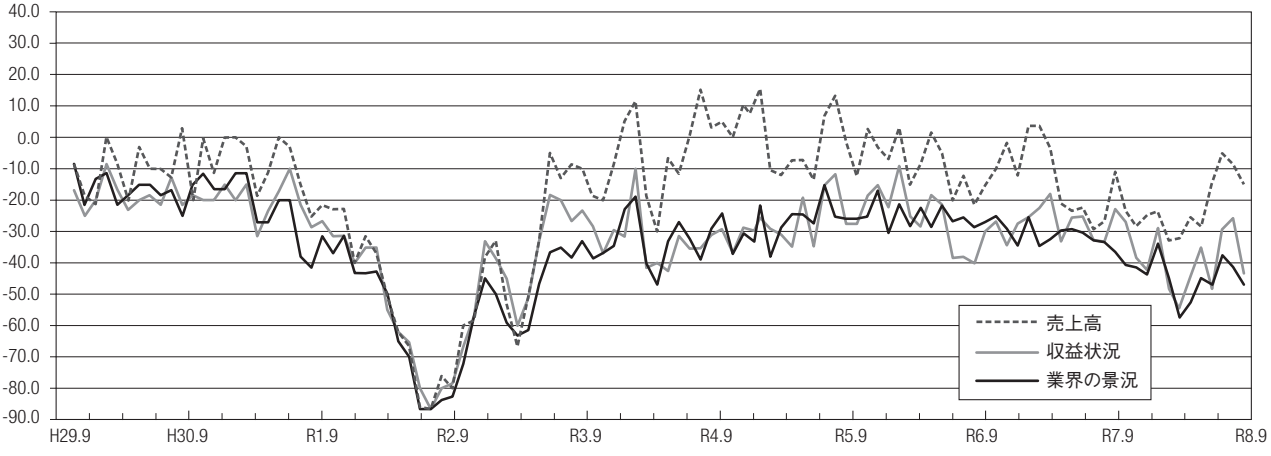
DI値の推移　※DI値 ＝［(増加・好転組合数－減少・悪化組合数)／対象組合数］×100

	売上高	在庫数量	販売価格	取引条件	収益状況	資金繰り	設備操業度	雇用人員	業界の景況
2026.9	**−15.0**	**0.0**	**30.0**	**−16.6**	**−43.4**	**−20.0**	**−20.0**	**−16.7**	**−46.6**
DI値	↗	☀	☀	↗	☂	↗	↗	↗	☂
2026.8	−8.6	−2.3	32.7	−6.9	−25.9	−22.4	−16.7	−13.8	−41.4
2026.8→2026.9	**−6.4↓**	**2.3↓**	**−2.7↓**	**−9.7↓**	**−17.5↓**	**2.4↑**	**−3.3↓**	**−2.9↓**	**−5.2↓**

＋0.1以上…☀　± 0.0～−10.0…☁　−10.1～−20.0…↗　−20.1～…☂　なお、「在庫数量」のみマイナス値が大きいほど好転を示している。

※基準値±0.0＝前年同月比横ばい。

主要三指標DI値推移（過去10年間）



（2026年９月の情報連絡員月次景況調査より）
静岡県中央会に設置されている情報連絡員〔協同組合等の役職員60名に委嘱〕による毎月の景況調査の概要です。
集計結果の詳細は、右記２次元コードから本会ホームページにアクセスいただくとご覧になれます。

業界の声（抜粋）

■製造業

酒類	・原価の高騰と金利の上昇に伴い、売上は変わらないが支出が増えてきている。
水産食料品	・魚価高騰による原料難が顕著になり、下半期の加工数量は大幅に減少する見込みである。製品の付加価値を高め、従来よりも高値で販売できるように工夫をする必要に迫られている。また、加工数量の減少に伴う共同施設の使用料収入の減少に対しても、コストダウンを図るなどの対応に迫られている。
菓子	・天候が悪い日が続いた為、客足も良くない。シルバーウィークの観光客も少なかった。
繊物業	・仕入材料の高騰による倒産や廃業だけでなく、設備の老朽化や後継者問題も依然としてある。
製材業、木製品	・戸建て住宅の不況により、低操業を強いられている製材工場の稼働が、更に落ちている模様。
骨材・石工品等	・先月同様、生コン出荷量の低調により、売上高は前年同月より減少し、収益状況は非常に厳しい状況にある。
金属製品	・取り引き先により明暗が分かれている。原材料や人件費を価格に反映できている企業ばかりではない。
生産用機械器具	・主力分野の需要増により売上高は増加傾向にあるものの、主要原材料や副資材、エネルギー・物流費などの継続的な経費高騰が利益を強く圧迫している。
電気機械器具	・８月の民生用電気機器の出荷金額は12か月連続のプラス。ルームエアコンは12か月連続、電気冷蔵庫は２ヵ月連続のプラスとなった。ルームエアコンは省エネ法適用前の駆け込み需要と猛暑により前年比1.5倍の大幅な伸びとなった。 ・９月の生産は、大型冷蔵庫は販売上振れによりプラス、家庭用エアコンの９月は天候不順により販売は低調だったが、今後の出荷増に備えた在庫補充のためプラスだった。下期も好調な販売が予想され高水準の生産が続くと見込まれる。

■非製造業

セメント卸売	・８月のセメント国内販売は前年同月比▲3.3％で48カ月連続のマイナス。９月も15日現在で▲5.7％で推移している。内需は官需の長期的な落込みをはじめ慢性的な建設現場の人手不足による工期の長期化や建設コスト高騰に起因する計画見直し・設計変更、働き方改革に伴う建設現場の完全週休２日制導入による稼働日の低下等、複合的な要因を受けて底を打っていない。８月はお盆休みや台風、豪雨等の相次ぐ大規模自然災害の発生も押し下げ要因となった。
鮮魚小売	・天候の影響で来客数・販売数量が減少したが、客単価がそれを上回り売上は微増。しかし、人件費・仕入単価・金利の上昇等が収益環境を厳しいものにしている。
商店街	・ようやく価格転嫁できるようになってきたと考察する。しかし、設備投資や雇用促進には至らず将来性は希薄。 ・７月に発行された地域プレミアム券の影響もあり、７月から９月まで売上前年対比は100％を超えている。 ・天候が良くない日が多く来街者が非常に少ない。その為、売り上げが伸びない大きな要因となっている。（天気予報の報道が、かなり外出動機を低くしている）
総合工事	・９月に入り来年に建設を予定している企業や個人から、金融機関の利上げを受け予算組の為に早急に見積書を提出して欲しいとの依頼が数件あった。建設業界は材料・工賃の値上げ及び人手不足の影響もあり、仕事は有るが厳しい状況が続いている。 ・売上高は上がっているが収益が悪化している原因としては、物価高騰で仕入れ費用が上がり受注金額が下がっているからである。来年に向けても仕事量の確保は難しく、受注価格も下がる方向で予測している。
職別工事	・物価高騰の煽りを受け、国内の設備投資が停滞気味であるのに加え、計画があっても中止延期がまだまだみられる。年度明けには活発に動き出す予想だが、予断を許さない。
道路貨物運送	・日本の自動車貨物運送業界は「2024年問題」による深刻な人手不足が続く中、2026年４月の「改正物流効率化法」本格施行に向けた最終準備と、急激なコスト高騰への対応に追われる重大な転換期を迎えている。改正法への対応としては、半年後の法改正に向け、特定荷主における物流統括管理者（CLO）の選任準備や、荷待ち・荷役時間を「原則１時間以内、最大２時間以内」に収める運行計画の見直しが急ピッチで進んでいる。また、安全装備の高度化や原材料費高騰により、大型トラック等の車両価格が過去10年で約1.5倍に上昇し、運送会社の財務を圧迫している。更に、賃上げや車両高騰に伴う運賃値上げ交渉が続く中、データ開示に対応できる「DX推進企業」と、対応が遅れる「アナログ企業」の間で淘汰の明暗が分かれている。
道路旅客運送	・運送収入については昨年度を若干上回ったものの、輸送人員についてはコロナ前の３割程度少ない状況。インバウンド需要については、首都圏で見られるような増加は見られない。

静岡県中小企業団体中央会

～ 組織を超えた出会いが、あなたの成長につながる ～

青年中央会／職員協会／組合士会　会員募集のお知らせ



静岡県中央会では、会員組合同士が交流するための場として、各種団体の事務局を預かり、運営を支援しております。今回は、３団体（青年中央会・職員協会・組合士会）の活動内容をご紹介いたします。各団体の概要を知りたい！加入を検討したい！そんな皆様からのお問い合わせをお待ちしております♪

加入するメリット

人脈が広がる　知識が身につく　事例を学べる　仲間ができる　成長につながる

加入までの流れ

1 お問い合わせ
電話･メールでご連絡ください

2 活動内容のご説明
担当者が団体概要などをご説明します

3 加入申込･活動開始
加入申込後、すぐに参加できます

静岡県青年中央会

～ 若手経営者･後継者の未来をつなぐ ～

こんな方におすすめ　若手経営者　**後継者**　次世代リーダー

年間活動スケジュール（予定）　※各支部によって活動内容は異なります



他県青年中央会との交流（9月）



青年部県大会（3月）

各地区の青年中央会ではSNSで活動を発信しております♪

▲（左から）東部･中部･西部青年中央会公式Facebookアカウント

年会費	会員数	代表者
団体：30,000円～ 個人：　4,000円～ ※支部で異なります	東部：５団体・個人会員24名 中部：９団体・個人会員11名 西部：２団体・個人会員7名	静岡県：会長　酒井　秀仁（島田鉄工協同組合） 東　部：会長　片野　絢太（沼津鉄工機械工業協同組合） 中　部：会長　石山　貴範（志太鉄工機械工業協同組合） 西　部：会長　谷川　正人（静岡県電気工事工業組合組合青年部浜松支部）

お問い合わせ：静岡県青年中央会

・東部青年中央会（担当：片桐）　０５５－９２６－８２２０
・中部青年中央会（担当：杉山）　０５４－２５４－１５１１
・西部青年中央会（担当：幸田）　０５３－４５３－２１９８

静岡県中小企業団体中央会　関連3団体　会員募集のご案内

静岡県中小企業団体職員協会

～ 組合職員だから分かり合える、学びと交流の場 ～

こんな方におすすめ　組合役職員　**他組合との交流希望**　資質向上を図りたい

年間活動スケジュール（予定）　※各支部によって活動内容は異なります



研修会（8月）



視察研修（10月）



忘年会（12月）

年会費	会員数	代表者
1組合5,000円～ ※支部で異なります	東部：46組合 中部：36組合 西部：33組合	東部：支部長 遠藤英男（富士宮鉄工団地協同組合） 中部：支部長 佐藤弘康（静岡県志太榛原生コンクリート協同組合） 西部：支部長 橋本　宏（協同組合浜松技術工業団地）

お問い合わせ：静岡県中小企業団体職員協会

・東部支部（担当：飯田）　０５５－９２６－８２２０
・中部支部（担当：河村）　０５４－２５４－１５１１
・西部支部（担当：大石）　０５３－４５３－２１９８

静岡県中小企業組合士会

～ 組合運営のエキスパートがつながる、研鑽のネットワーク ～

こんな方におすすめ　組合士資格保有者　**組合の運営知識を深めたい方**

年間活動スケジュール（予定）



総会（9月）



全国講習会（10月）



組合士検定対策講座（11月）

年会費	会員数	代表者
●組合・事業所等所属会員：12,000円／1人 （2人目からは2,000円） ●未所属会員：1,000円／1人	100名	会長：遠藤英男 （富士宮鉄工団地協同組合）

お問い合わせ：組合支援課　長田　TEL（054-254-1511）

移住・就業支援金求人サイト 法人登録の御案内

静岡県産業人材課では、移住・就業支援金の対象となる法人登録をされる企業様を募集しております。法人登録いただくことで、「移住・就業支援金求人サイト」へ無料で求人を掲載いただけます。

法人登録後、当該求人サイトに掲載した求人を通じて、東京圏の人材（要件あり）を受け入れる場合、従業員となる移住者に支援金を給付します。

東京圏からの採用を検討中の企業様にとって、求職者の関心を高める有効な制度ですので、ぜひ御活用ください。

https://www.koyou.pref.shizuoka.jp/iju_registration/

■移住・就業支援金制度活用の流れ

Step1　「しずおか就職net」に法人情報の登録
Step2　市町へ法人登録希望する旨問合せ
　　その後、市町へ申請書提出
Step3　市町から県へ推薦の上、内容審査
Step4　審査結果について連絡
Step5　求人の登録・公開
Step6　応募・採用
※手続詳細は、ＵＲＬを御覧ください。

公共職業訓練で若手社員を育成！ ～浜松技術専門校　若年者訓練生募集～

基礎技能と専門知識を習得し、即戦力となる従業員を育成したい中小企業のために、本校の若年者コースでは「事業主推薦制度」を用意しております。実習を中心とした実践的なカリキュラムで、職場で活躍できる人材を育てます。

■若年者コース令和９年度訓練生募集

機械技術科（20名）、建築科、設備技術科（各10名）
※第１期、第２期の結果により第３期の募集人員を変更する場合があります。

■訓練期間：１年間（令和９年４月～）

■試験日程等

回次	出願受付期間	選考日
第３期	12月１日(火)～１月29日(金)	２月５日（金）

■試験科目：学科（数学）、面接
※事業主推薦の場合は面接のみ（事業主推薦制度）
御不明点等ございましたら、お気軽に御相談ください。

【静岡県立浜松技術専門校】
〒435-0056　静岡県浜松市中央区小池町2444-1
TEL：053-462-5602
HP：https://hamamatsu-tech.ac.jp

浜松テクノカレッジ

県立工科短期大学校 従業員の方を対象とした講習の受講生募集

静岡県立工科短期大学校では、従業員の方を対象に、様々な講習を行っています。今回は、その中の１コースを御紹介します。これ以外にも様々なコースを御用意しており、本校のホームページにて御案内しています。

スキルアップに、是非御活用ください。
https://scot.ac.jp/support/society/

■ホームページ作成（WordPress編）

募集期間：12/21まで
開 催 日：1/21 ～ 2/18（夜間８日）
定　　員：10名　　受 講 料：無料
内　　容：WordPressを使用したwebサイト作成技能を習得します（トップページ、サイト、表、リンク、サイト管理等）

【お問い合わせ先】
工科短期大学校沼津キャンパス
〒410-0022　沼津市大岡4044-24
TEL：055-925-1071

県立工科短期大学校事業主推薦の御案内

本校は、中小企業の高度なものづくり人材の育成を支援するため、熱意ある優秀な従業員を積極的に受け入れる企業向け推薦制度（事業主推薦）を設けております。

若手従業員のスキルアップや貴社内定者の知識習得のための研修として、ぜひ御活用ください。

■令和９年度入学者選抜試験情報

○募集人員（※学校長推薦を含みます。）
機械・制御技術科 22名程度
電気技術科、建築設備科、機械・生産技術科、電子情報技術科、情報技術科 各15名程度
※第１回の結果により第２回の募集人員を変更する場合があります。詳しくはＨＰを御覧ください。

○募集日程・試験科目

回次	第２回
出願受付	令和８年11月18日（水）～12月２日（水）
試験日	令和８年 12 月 12 日（土）
試験科目	面接
選抜方法	調査書等の提出書類及び面接の結果を総合して判断

【お問い合わせ先】
工科短期大学校静岡キャンパス
〒424-0881　静岡市清水区楠160
TEL：054-345-2032
本校HP：https://scot.ac.jp

静岡労働局からのお知らせ

労働局公式Xでも
情報を発信しています

カスタマーハラスメント及び求職者等に対するセクシュアルハラスメント対策が10月１日から事業主の義務となりました

雇用環境･均等室
TEL054－252－5310

令和８年10月１日から、カスタマーハラスメント及び求職者等に対するセクシュアルハラスメントを防止するために、雇用管理上必要な措置を講じることが事業主の義務となりました。

労働局ホームページの以下の資料を参考に、対応をお願いします。

○ ハラスメントの内容と事業主の方針、相談窓口の社内周知例
○ 就業規則の規定例
○ 求職者等に求職活動等におけるルールと相談窓口等を周知する例

☆ カスタマーハラスメントについて講ずべき措置のうち、「カスタマーハラスメントへの対処の内容」や「特に悪質と考えられる者への対処の方針及び当該方針において定めた対処を行うことができる体制の整備」等については、「カスタマーハラスメント対策企業マニュアル」等を参考に定めてください。

<資料掲載先>

静岡労働局ホームページ ▶

ハラスメント対策の総合情報サイトもご活用ください。

あかるい職場応援団 ▶

11月は「過労死等防止啓発月間」です

監督課
TEL054－254－6352

毎年11月は「過労死等防止啓発月間」です。
月間中は、「過重労働解消キャンペーン」として以下の取組を実施します。

- 県内労使団体などへの協力要請
- 労働局長によるベストプラクティス企業への職場訪問
- 長時間労働が疑われる企業などに対する重点的な監督指導
- 過重労働解消相談ダイヤル　（無料）
  令和８年11月７日（土）　9:00～17:00
  ☎　０１２０－７９４－７１３
- 過重労働解消セミナーの開催　【委託事業】（無料）
  期間 ： 10月～来年１月まで

厚生労働省ホームページ ▶



11月は「労働保険未手続事業一掃強化期間」です

労働保険徴収課
TEL054－254－6316

正社員、パート、アルバイトなど、雇用形態に関わらず、一人でも雇ったら、労働保険に加入しましょう！

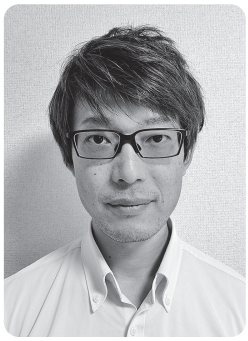
○ 労働保険（労災保険・雇用保険）は、仕事や通勤による傷病や失業の際に、労働者とその家族を守るセーフティーネットとして重要な役割を果たします。
○ 事業主は、労働者を1人でも雇っていれば労働保険の成立手続きを行う義務があります。
○ 労働保険の手続きを行っていない期間中に、労災に該当する事故が発生した場合は、事業主から遡って労働保険料を徴収するほかに、労災保険給付に要した費用の全部又は一部を徴収します。
詳しくは、労働保険特設サイトをご覧ください。



労働保険特設サイト ▶

読者プラザ

地域とのつながりが、豊かな暮らしを育む



富士山麓シェア暮らし
協同組合
代表理事
藤森 昂亮

このたび、富士山麓シェア暮らし協同組合を設立いたしました。私たちは、富士山麓での「シェア暮らし」を提案し、地域で暮らす人と訪れる人がゆるやかにつながり、互いに支え合える関係づくりを進めています。

近年、人口減少や空き家の増加、地域コミュニティの担い手不足など、地方を取り巻く環境は大きく変化しています。一方で、地域とのつながりや自然に囲まれた暮らしに価値を見いだす人も増えています。こうした時代だからこそ、地域の魅力や人とのつながりを未来へ受け継いでいくことが重要だと考えています。

当組合では、組合員それぞれの強みを活かしながら、地域の魅力を発信するイベントや体験プログラムの企画・運営、情報発信などに取り組んでいます。協同組合だからこそ、多様な視点を持ち寄り、新しい地域の価値を生み出せると考えています。

富士山麓の豊かな自然や文化、人とのご縁を大切にしながら、「また訪れたい」「いつか暮らしてみたい」と思っていただける地域づくりに貢献してまいります。今後も組合員や地域の皆様とともに、新しい暮らし方と地域の未来を育んでまいります。

編集室便り

秋も深まり、朝晩の空気に冷たさを感じる季節となりましたが、いかがお過ごしでしょうか。

さて今月は、台風シーズンが過ぎ、比較的穏やかな気候となるこの時期に訪れたい「沖縄県」をご紹介します。夏のイメージが強い沖縄ですが、11月は暑さも和らぎ、落ち着いた雰囲気の中でゆったりと過ごすことができます。

沖縄美ら海水族館や国際通りなども魅力的なスポットですが、中でも印象に残ったのが、「瀬長島龍神の湯」です。沖縄に温泉というイメージはあまりありませんでしたが、実際に訪れてみると、目の前に広がる海を眺めながら湯に浸かることができ、開放感あふれるひとときを過ごすことができました。那覇空港を発着する飛行機を間近に眺められるのも特徴で、朝6時から営業しているため、朝日が昇る様子を楽しみながらゆったりとした時間を過ごすこともできます。

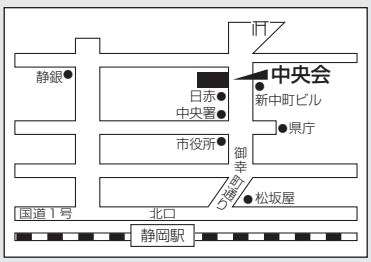
また、夜には地元の居酒屋でヤギの刺身をいただきました。独特の風味があり好みは分かれるかもしれませんが、旅先ならではの味覚として印象に残る体験となりました。

夏の賑わいとは異なる、落ち着いた魅力を持つこの時期の沖縄。ゆったりとした時間の中で、土地ならではの風景や味わいに触れてみてはいかがでしょうか。季節の変わり目でもありますので、どうぞ体調に気をつけてお過ごしください。（園田）

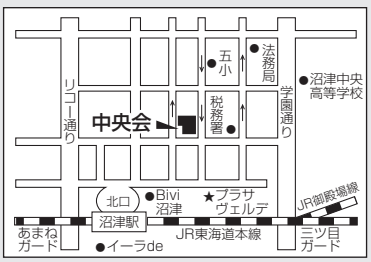
中小企業静岡11月号（通巻876号）

●発行人／静岡県中小企業団体中央会　〒420-0853 静岡市葵区追手町44-1　TEL／054-254-1511　FAX／054-255-0673
東部事務所　〒410-0046 沼津市米山町6番5号 沼津商工会議所会館4階　TEL／055-926-8220　FAX／055-926-8230
西部事務所　〒430-0929 浜松市中央区中央1丁目17-19　TEL／053-453-2195　FAX／053-453-2198

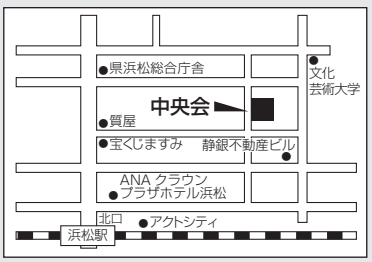
●中央会ホームページ https://www.siz-sba.or.jp/　●E-mailアドレス joho@siz-sba.or.jp
皆様のご意見をお待ちしております。（TEL、FAX等でもお受け致します。）



静岡事務所



東部事務所



西部事務所

成果が出る「生産性向上の研修」はじめませんか

R8.12月～R9.1月
東部・中部・西部開催

ポリテクセンター静岡では、企業の生産性向上を支援する**生産性向上支援訓練**を開催します。短時間で低コストな訓練をぜひご受講ください。

12/10（木） コース番号 055
業務に役立つ表計算ソフトの関数活用

業務の効率化を目指して、事務処理に必要なデータ処理における表計算ソフトの関数の効果的な活用方法を習得します。

会場　プラサヴェルデ（沼津市大手町1-1-4）

受講料（税込）2,200円

1/19（火） コース番号 056
生産現場の問題解決

生産管理を理解し、生産現場の問題を発見、解決できる知識、技能を習得します。

会場　富士市交流プラザ（富士市富士町20－1）

受講料（税込）3,300円

12/15（火） コース番号 067
経験を活かした職場の安全確保（未然防止編）

これまで培った安全衛生の要点や安全衛生活動の経験を融合させ、危険を事前に見極め行動し、職場の安全意識を高めるための知識と技能を習得します。

会場　ポリテクセンター静岡（静岡市駿河区登呂3-1-35）

受講料（税込）3,300円

1/14（木） コース番号 068
データ活用で進める業務連携

所有するデータを経営資源として管理し、活用することで、社内外の業務の連携を強化できることを理解する。

会場　ポリテクセンター静岡（静岡市駿河区登呂3-1-35）

受講料（税込）3,300円

1/26（火） コース番号 069
DX人材育成の進め方

DXを推進するにあたり、製品・サービス・ビジネスモデルを変革するとともに、業務・組織・プロセス・企業文化・風土を変革する人材の育成方法を習得します。

会場　ポリテクセンター静岡（静岡市駿河区登呂3-1-35）

受講料（税込）3,300円

12/3（木） コース番号 081
Pythonを活用した事務業務の効率化

自社の業務負担を軽減させることを目指して、定型業務の自動化を実現するためのPythonの活用法を習得します。

会場　ポリテクカレッジ浜松（浜松市中央区法枝町693）

受講料（税込）3,300円

1/22（金） コース番号 082
生成AIの活用

生成AIの概要とビジネスの現場における、具体的な活用シーン等について理解し、AIと協働することによる業務の質とスピードを高める技術を習得します。

会場　ポリテクカレッジ浜松（浜松市中央区法枝町693）

受講料（税込）3,300円

※ 全コース9:30～16:30で実施（昼休憩1時間含む）

短時間で低コスト！人への投資で生産性をUP

カリキュラム　リーフレット　会場へのアクセス　は、ホームページでご覧いただけます。

右下の二次元コードからホームページへGO！



申し込みと訓練当日までの流れ

HPより受講申込書をご記入後、メール又はFAXにより、お申し込みください
▶ 請求書・受講のご案内を送付いたしますのでご確認ください
▶ 受講当日は、直接会場までお越しください

らしく、はたらく、ともに JEED
ポリテクセンター静岡　生産性センター業務課　【当施設は厚生労働省所管の訓練施設です】
〒422-8033　静岡市駿河区登呂3-1-35　TEL　054-285-7153　FAX　054-285-7247

65歳で再雇用が
終わる社員から
もう少し働きたいと相談があった。
今までの経験を活かせる
再就職先はないかな？

一時的に社員の
仕事がなくなってしまう。
そんな時どうすれば
いいの？

採用って難しい。
当社に合う人を紹介
してくれたら
助かるのに。

雇用の問題
お悩み解決のためのサポートをします！

ハラスメント防止など
セミナーの必要性は
感じているが、
なかなか手が回らない。

他社に出向して
広い視野を持ってもらい、
当社の業務改善に
つなげたい。

早期退職を
募らなくてはいけなくなった。
従業員の次の就職先を
見つけたい。

安心のサポート

そうだ
相談してみよう

産業雇用安定センターとは？

1987年（昭和62年）労働省（当時）、日経連、産業団体などが協力して、
「失業なき労働移動」を支援する公的機関として設立。
以来30余年にわたり、再就職・出向などによる企業間の労働移動をサポートしています。

- 全国の**労働局・ハローワーク**と**連携**
- 全国**47都道府県**に事務所を設置
- 相談・紹介・仲介・斡旋の費用は**無料**
- 設立以来、**26万人**の再就職・出向の支援実績
- 1人の求職者に一人のコンサルタントが**マンツーマン**でサポート

お問い合わせ先

公益財団法人 産業雇用安定センター（ジョブ産雇）

静岡事務所
〒420-0851　静岡市葵区黒金町 11-7
大樹生命静岡駅前ビル 12 階
TEL 054-255-1343

浜松サテライト
〒430-0928　浜松市中央区板屋町 110-5
浜松第一生命日通ビル 13 階
TEL 053-458-3621

ご利用時間　9:00～17:00（土・日・祝日を除く）

https://www.sangyokoyo.or.jp　産業雇用　検索

組合の魅力をもっと身近に！
SNSで始める情報発信

昭和43年10月1日第3種郵便物認可
令和8年11月1日発行（通巻876号）
毎月1日発行
発行人　静岡県中小企業団体中央会
〒420-0853　静岡市葵区追手町44-1
TEL.054（254）1511
FAX.054（255）0673
定価300円　年間3,600円